



## ①題：「宗教改革 マルチン・ルター 1」(41分)

120204

説教者 : 河原久

聖書朗読 : ローマ 1 : 17

瞑想の言葉 : 『各時代の争闘』上巻 p.143

「友人シュタウピッツが苦しむルターに語った言葉『罪のために自分を苦しめることをせず、贖い主の腕の中に自分自身を投げ入れよ。彼を信頼せよ。彼の生涯の義と彼の死による贖罪に信頼し、・・・神のみ子に耳を傾けよ。彼はあなたに神の恵みの確証を与えるために、人となられた。』」

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 317 番

## ②題：「神の知恵と力」(35分)

120211

説教者 : 吉村 忍

聖書朗読 : エペソ 3 : 20 ~ 21

瞑想の言葉 : 『人類のあけぼの』下巻 p.199 ~ 200

「ヨシュアの軍隊がエリコの回りでラッパを吹き、ギデオンの小隊が、ミデアンの大軍の回りでラッパを吹くというごく簡単な行為が、神の力によって効果をあげ、神の敵の力をくつがえした。神の力と知恵を離れては、どんなに完全な人間的制度も失敗に帰する。しかし、どんな見込みのない方法も神がお命じになる時、それを謙遜と信仰をもって実行するならば、必ず成功するのである。・・・神はイスラエルのために神の力をくり返しあらわされて、彼らが神を信じ、どんな危機においても信頼をいだいて神の助けを求めるように導こうとなさった。神は、今日も同様に、神の民と力を合わせてお働きになり、弱い器によって偉大なことをなすとげられようとしておられる。全天は、我々が神の知恵と力を求めるのを待っている。」

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 308 番

## ③題：「羊のごとき我を」(37分)

120218

説教者 : 上田健

聖書朗読 : エゼキエル書 34 : 11 ~ 16

瞑想の言葉 : 各時代の希望

「弟子たちは、羊の群れを世話している羊飼たちを見ると、救い主の教訓を思い出さなければならなかった。彼らは、1人1人の忠実な羊飼のうちにキリストを見るのであった。彼らは、たよっている無力な羊の群れの1頭1頭に、自分自身を見るのであった。」各時代の希望II 271 頁

「羊の群れがどんなに大きくても、羊飼はどの羊も知っている。どの羊にも名前があって、羊飼が名前を呼ぶと答えるのである。」各時代の希望II 276 頁

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 376 番

### ◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>) に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などご利用ください。